

社長インタビュー

President Talk

プレトーク  
Vol.17



株式会社  
bizコンサル事務所  
代表取締役

内海 悟 氏

株式会社bizコンサル事務所

|           |              |                                                                                                |                     |
|-----------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 本 社 所 在 地 |              | 東京都港区西麻布3-3-11-307                                                                             |                     |
| 連 絡 先     | 03-5414-5828 | U R L                                                                                          | http://www.bizc.jp/ |
| 設 立 日     | 2008年1月      | 事 業 内 容                                                                                        |                     |
| 資 本 金     | 非公開          | 1.企業経営に関する助言、指導及び研究<br>2.マーケティングコンサルタント業<br>3.広告制作及び代理業、商業デザイン企画業<br>4.企業の再建、清算等に関するコンサルティング業務 |                     |

経営者にとっての「闇夜の提灯」。

ー 御社の事業内容についてお聞かせ下さい。

内海:私がやっているのは、中小・ベンチャー企業の悩める経営者の相談役であったり、会社に元気を甦らせるための新規事業、商品開発や既存の商品を顧客のニーズに適應させ、新たな付加価値を生むための一連の活動をプロデュースする仕事です。長年にわたって、数多くのプロジェクトに携わり、多くの成功例、失敗を経験してきましたが「常に基本に立ち返り、原理原則を大切に取り組む」ことをモットーにしています。

ー この事業をはじめたきっかけは？

内海:もともとは英国商社でマーケティングに関わり、新商品の開発などに従事していました。36歳のときに独立し設立したのが、コンサルタント会社の「ミックビジネスシステム」です。また、2000年には菓子メーカーでの成功例から食品流通会社の「デザートカンパニー」を設立しました。こちらの事業は約3年前に他社へ移管し、現在は個人のマーケティングコンサル業務に戻し、bizコンサル事務所として新たにスタートをしています。

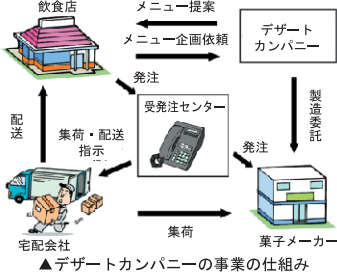
ー 内海様はデザート業界の流通を変えるビジネスモデルを生み出したと伺いました。

内海:中小の菓子メーカーを束ねて、そこと全国の飲食店を結びつけるよう

にしました。飲食店から受発注センターに注文が入ると、そこから菓子メーカーに発注が入り、宅急便で飲食店に届けられるという仕組みです。(下記図参照) 菓子メーカーの製造ラインや宅配会社の利用など、すでにある機能を活かし、仕組みとした点がこのモデルのポイントです。中小企業は経営資源が限られています。各機能を理解したうえで、異業種企業が組むことで大手企業と取引が実現したという成功例の一つになりました。

ー 今後の展望などについてお聞かせ下さい。

内海:過去に経験したことのない市場環境の変化により中小企業・ベンチャーはみんな困っています。どのように自社の強みを活かし、この市場の変化、顧客のニーズの変化に適應していくかをWebも駆使して、新たな開発・マーケティングのアイデアを提案して、確実に成果を生むための実践をしていきたいです。また、若くて意欲ある起業家の応援団にもなりたいたいとも考えています。常に挑戦意欲を持ち続け、柔軟な思考を持って、企業の業績向上のお手伝いを通して、社会へ貢献すること、それが私に与えられた使命だと思っています。



▲デザートカンパニーの事業の仕組み



きむらけんた税理士事務所  
代表税理士

木村 健太 氏

きむらけんた税理士事務所

|           |              |                       |                                               |
|-----------|--------------|-----------------------|-----------------------------------------------|
| 本 社 所 在 地 |              | 東大阪市西堤本通東1-1-1 大発ビル8F |                                               |
| 連 絡 先     | 06-4306-3300 | U R L                 | http://www.11p-tpj.com/<br>http://hohaba.net/ |
| 設 立 日     | 2010年12月1日   | 事 業 内 容               |                                               |
| 従 業 員 数   | 3名           | 税理士業                  |                                               |

「あなたと同じ歩幅で歩む税理士」を  
モットーに、長いお付き合いを。

ー 御社の業務内容をお聞かせ下さい。

木村:中小零細企業の顧問税理士としての仕事を柱としています。地域としてはやはり大阪が多いですが、東京・九州などのお客様ともお付き合いさせていただいております。また、私自身が相続・贈与関係の税法に強いこともあり、一般的な相続・贈与対策はもちろん、企業の株式などをどのように動かしていくかなどの戦略的なアドバイスもさせていただいております。

ー 起業の経緯をお聞かせ下さい。

木村:大学卒業後4年間システムエンジニアとして、ソフトウェア会社に勤務していました。そのときに経理のシステムを開発したことがキッカケで税理士を目指して会計事務所に入所。6年間、勤務しながら勉強させていただき資格を取得、その後も4年間、合計10年間その事務所にお世話になり、昨年12月に独立開業をしました。

ー 今後の事業展開の計画などお聞かせ下さい。

木村:独立したことによって、自分自身も経営者となることによってより経営者の方の気持ちに近づけたような気がします。逆にいえば今までは数字

のことしかわかっていなかったなと反省もしているところです。「あなたと同じ歩幅で歩む税理士でありたい」これを税理士としてやっていく上での私のモットーとさせていただいているのですが、私自身も税理士としてはもちろん経営者として成長することにより、今後、特に同年代の経営者の方とともに歩んでいきたいと思っています。

ー 今後の課題などあればお聞かせ下さい。

木村:2年ほど前に若手のできる他の士業の先生をあたってLLPという合同の組織を作りました。税理士としての立場上、経営者の方からはいろいろなことを相談されます。その中には司法書士さんであったり、社会保険労務士さんであったりの知識を必要とするものが多々あります。そんなときに私からも気軽に聞ける人を作っておきたい、そうすることによって経営者の方のお困りごとにスピーディーにお答えできるのではないかな。そういう思いでこの組織を作りました。同様のものは多いのですが、なかなか軌道にのっている組織は少ないように思います。幸い私たちの組織は仕事を離れても仲が良くそれが、仕事上でも杓子定規ではなく親身に考え答えていただいている関係になっています。今後も彼らとも一緒になって、私のお客様である企業が発展するサポートを行いそれが経営者の方々との長い付き合いになればと思っています。